

2019年

8月のカレンダー

学びの広場

みんなのちからで30余年

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
				スタッフ ミーティング 10～2時	金曜デイ9時半～4時 オレンジ	書道① 12～2時 書道② 2～4時 人形劇 4～6時 三味線 6:30～8:30
4	5	6	7	8	9	10
		ちびっこ あーとぼっくす 10～12時		スタッフ ミーティング	金曜デイ プール	青年の会
11	12	13	14	15	16	17
					金曜デイ お休み	
18	19	20	21	22	23	24
	カラオケ&ダンス 10時半～2時半			スタッフ ミーティング	金曜デイ 織りもの 歌声ひろば 6:30～8:30	青年の会 ダンス 4:30～6:30
25	26	27	28	29	30	31
		ちびっこ あーとぼっくす	ボランティア(生田)	スタッフ ミーティング	金曜デイ お菓子	織りもの10～12時

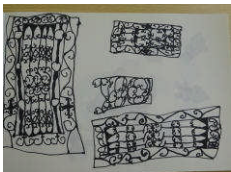
☆ ☆ ☆ ☆

* 8/13～16は原則としてお休みですが、マンツーマンやガイトヘルプ等を実施することがあります。

* 土曜の織りものは8/31です。



7月のギャラリーとライブ



金曜デイのフルーツケーキ

☆ひろばフェスティバルは会場の都合で今年中にはできません。来年2月頃の開催を目指していますので、決まり次第お知らせします。

☆秋の旅は9/29(日)に葛飾北斎美術館と両国の街歩きを予定しています。来月からチラシを配ります。

◎毎月のカレンダーはHPにも掲載しています。
(スマホ可QRコードできました→)

◎書き損じや余った年賀はがき、未使用のテレカ・商品券などがありましたら、お譲りください。ひろばの通信費等になります。

学びの広場

TEL&FAX 042-322-7160

H P <http://manabinohiroba.com/>

E-mail hiroba@pop17.odn.ne.jp

織りものの作品



Hさん

Gさん

金曜日 スポーツの日



ちびっこあーとぼっくすの作品

自分で決める、ということ



先日の九州の豪雨の折り、「予報や警報等に関わらず、自分の判断で早めに避難してください。」と言われていました。土砂崩れや支流の氾濫など、想定外で予測しがたい事が起こるからだそうです。避難場所も各自の判断が勝つこともあるそうです。また、災害時の最善の避難経路と目的地が個々人によって異なることも最近言われ始めました。行政が出来ることも限界があって、いつも正解ではないということでしょう。

ところで、災害時だけでなく、人生のあらゆる場面で一人ひとりが主体的で自由な意思決定が出来るようにするにはどうすればいいのでしょうか。

災害のことから少し離れますが、この「自分で決める」ということで思い出すのは、何十年前に北村小夜さんがよく「手足が不自由なら手や足貸してあげればいい。知恵が足りないなら知恵貸してあげればいい。」と言っていたことです。支援費や自立支援法もまだの時代で、知的の人たちとの関わり方もまだみんなが疎かった頃でしたから、その頃の自分には心に残る言葉でした。でも昨今、「意思決定支援」と言われますが、これって簡単なことではないと思うのです。情報を提供して丁寧な説明をすれば本人が納得してためになる選択がいつもできるとは限らないと思うのです。インフォームド Consent(完全なる同意)が求められる場面は、いつも本人が切羽詰まった状況です。何項目もの同意書をとっておけばよしという程度の話だけでは、先の北村さんの本意ではないでしょう。

今、ある重大なことを自分だけで決められない人がいて、誰かが説明や助言をする場合、なるべく考えを押し付けないようにと思っても、本人がその人との関係性の中で考えを決めていることも多い気がします。本人の本当の意思はどうかと悩んだ末にこう思いました。

意思決定を支援した、というより、自分もそれにかかわった、一緒に考えたということをお忘れなきことがだいじなのではないでしょうか。

肩を貸して一緒に歩いていたなら、転ぶ時も一緒。それと同じことと思うと、少し納得です。

自分で決める、ということの周辺には何かと深いものがあるようです。まとまらない文章になりました。皆さんの思うところもいつかお聞かせください。

(清水)